

平成 31 年 1 月 17 日

小郡市長 加地良光 様

大刀洗町長 安丸国勝 様

小郡三井医師会
会長 島田昇二郎

肺がん検診の読影委託業務について

当医師会では、デジタル撮影の胸部レントゲン画像の読影は極めて困難な状況です。まず、デジタル撮影用のビューアーならびに PC を購入するなど高額な設備投資が必要であり、そのメンテナンスで毎年経費が発生することになり、現行の読影料では読影委員会を運営するのは困難であると判断します。当医師会で読影を継続するのであれば、大幅な読影料の見直しが必要です。

昨今、マスコミ等で肺がん読影の見逃しなどについて報じられています。デジタル画像が画質に優れていることは言うまでもありませんが、集団検診の読影では以前の画像との比較が簡単にできないことが大きな欠点です。当医師会の見識としては、この以前の画像との比較読影ががんの見逃しのリスクを減らし、がん発見率が向上するものと考えています。当医師会管内の医療機関ではほとんどデジタル画像の X 線機器が導入されており、良好な画像が得られることは言うまでもありません。また、医療機関では以前の画像と比較読影が容易に行えるため、当医師会としては各医療機関で行う個別検診が最も望ましい検診だと考えます。是非、個別検診の導入を検討して頂くようお願いします。